

# 学校だより 平成 23 年 12 月

<http://www.funakoshi-e.edu.city.hiroshima.jp/>

広島市立船越小学校

## 12月を迎えて

早いもので、平成23年もあと1ヶ月を残すのみとなりました。11月は暖かい日が多かったため、いつまでも秋が続いているような感じがしていましたが、冬の訪れを実感する今日この頃です。

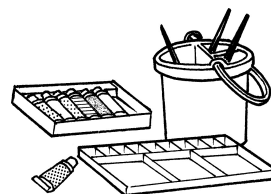
12月は、1年間の「最後の月」「まとめの月」として特別な月です。年度（学年）のまとめは3月ですが、それとは別に“年”のまとめをすることも大切なことです。

年の初めに“新年の決意”や“今年の目標”を立てた子どもたちも多いのではないかと思います。それをもう一度思い起こし、やり残したことがあったら、この12月のうちに何とかやり遂げてほしいものです。

## 日曜参観 ありがとうございました

11月20日の日曜参観には、ご多用のところ多くの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。平日の参観日にご都合がつかない皆様にとりましては、年に一度の授業参観であったのかもしれませんが、子どもたちも日頃の授業とは違い、少し緊張した2時間でしたが、いつも以上にはりきれたのではないかと思います。

教室や廊下には“校内絵画展”の作品が展示されていましたが、併せてご覧いただけたでしょうか。学年ごとに「作品の見方」が示され、子どもたちの工夫や努力のあともわかりいただけたのではないかと思います。



授業参観の後、体育館において行われたPTA講演会にも多くの皆様にご参会いただき、ありがとうございました。郷土史愛好家：石田卓司先生によるご講演「昔むかしの“船越”」はとても興味深いものであり、子どもたちにも教えてあげたいような内容でした。

## 全国学力・学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査は、国が全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図ることなどを目的として、小学校6年生（中学校は3年生）を対象に例年4月に実施されますが、本年度は東日本大震災の影響で、実質的には中止となりました。しかし、問題用紙は9月に各学校に配布され、それぞれの判断で（本校は10月13日に）実施することになりました。

全国学力・学習状況調査は、国語と算数に関して、主として「知識」に関する問題（A）と、主として「活用」に関する問題（B）が出題されます。また、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査も行われます。

6年生保護者の皆様には、詳細な調査結果と今後の取り組みについてお知らせいたしますが、この『学校だより』におきましては、その概要をお知らせいたします。今回の国語A・国語B、算数A・算数Bの正答率は、次のとおりです。

船越小 正答率	国語A	国語B	算数A	算数B
	主として「知識」	主として「活用」	主として「知識」	主として「活用」
	74.6	52.7	76.8	42.3

### 《国語の課題》

- ① 目的や意図に応じ、表現の効果を考えて文章を書きかえることができていない。
- ② 国語辞典を利用して語句を調べる方法を理解していない。
- ③ 「活用」に関する問題は、全般的にできていない。無回答が多い。

### 《算数の課題》

- ① 基準量と割合から比較量を求め、大小判断することができない。
- ② 示された図形の操作の意味を理解し、図形の形や大きさを判断することができない。
- ③ 小数倍の意味を理解し、数量関係を図示した資料を正しく判断することができない。

## 危険な遊びは絶対禁止

年度当初にお配りした『校外生活のやくそく』の中に「危険な遊びやよくない遊びはしない。」と明記されています。具体的には、エアガンや火遊びなどですが、残念なことに、この約束が守られていないようです。ほんの一部の子どもたちですが、人に向けてエアガンを撃ったり、威嚇したりするようなことがありました。このような危険な遊びは絶対に禁止です。各ご家庭でもよろしくご指導くださいますようお願いいたします。